



「2050年までにネット・ゼロ・エミッション達成」 気候変動対策を強化

日本マクドナルド株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO：日色 保)は、米マクドナルド社が10月4日(月)に発表した「2050年までにネット・ゼロ・エミッション達成」に向けたグローバルコミットメント^{※1}に参加し、日本においても、気候変動対策を強化いたします。

マクドナルドは2018年から進めている取り組みにより、2015年を基準とすると、グローバル全体で店舗やオフィスの温室効果ガスの総排出量を8.5%削減しました。日本においても積極的に取り組みを実施しており、2020年度の店舗の総排出量は351,568t-CO₂/年で、2019年に比べ6.8%削減しました。具体的な活動としては、従業員が店舗の機器の点検や清掃を決められたスケジュールに従って行き、メンテナンスが誰でもできるようにカレンダー化された「プランドメンテナンスシステム」を導入することで、機械効率を維持し無駄なエネルギーを削減したり、サプライチェーンにおける配送業務等の平準化・効率化、輸送の共同化、資材輸送のモーダル輸送化などを実施しています。また、これまでのハッピーセット®のおもちゃのリサイクル活動に加え、先日発表したおもちゃにおけるプラスチックの大幅削減など、地球環境を守るための取り組みを引き続き行ってまいります。

この2050年のネット・ゼロ・エミッションに向けての取り組みは、マクドナルドのパーパスである「おいしさと笑顔を地域の皆さまに」に沿ったものです。気候変動に対処するためには、グローバル全体で取り組む必要があると考えており、今後もサプライヤー、フランチャイジー、業界、政府、NGOなどと協力して対策を推進してまいります。

<日本における気候変動対策について>

日本におけるエネルギー対策について

https://www.mcdonalds.co.jp/scale_for_good/our_planet/energy/

ハッピーセットのおもちゃにおけるプラスチックを大幅に削減について

<https://www.mcdonalds.co.jp/company/news/2021/0922b/>

マクドナルドは、変化する社会やお客様のニーズに柔軟に対応し、進化を続けます。そして、持続可能な社会の実現に向けて取り組みながら、「おいしさと笑顔を地域の皆さまに」ご提供してまいります。

*1:グローバルコミットメントはこちらをご参照ください。

グローバル発表の URL :

<https://corporate.mcdonalds.com/corpmcd/en-us/our-stories/article/Featured.net-zero-by-2050.html>

<一般のお客様のお問い合わせ先>

マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>